

平成23年第7回西会津町議会臨時会会議録

第1. 招 集

1. 日 時 平成23年8月18日
2. 場 所 西会津町役場

第2. 開会、閉会及び会期

1. 開 会 平成23年8月18日
2. 閉 会 平成23年8月18日
3. 会 期 1日間

第3. 議員の応招・不応招

1. 応招議員

1番	三 留 正 義	6番	鈴 木 満 子	11番	五十嵐 忠比古
2番	長谷川 義 雄	7番	多 賀 剛	12番	武 藤 道 廣
3番	渡 部 憲	8番	青 木 照 夫	13番	長谷沼 清 吉
4番	伊 藤 一 男	9番	荒 海 清 隆	14番	長谷川 徳 喜
5番	猪 俣 常 三	10番	清 野 佐 一		

2. 不応招議員

な し

平成23年第7回西会津町議会臨時会会議録

平成23年8月18日（木）

開 会 10時00分

出席議員

1番	三 留 正 義	7番	多 賀 剛	12番	武 藤 道 廣
2番	長谷川 義 雄	8番	青 木 照 夫	13番	長谷川 清 吉
4番	伊 藤 一 男	9番	荒 海 清 隆	14番	長谷川 徳 喜
5番	猪 俣 常 三	10番	清 野 佐 一		
6番	鈴 木 満 子	11番	五十嵐 忠比古		

欠席議員

2番 長谷川 義 雄 5番 猪 俣 常 三

地方自治法第121条の規定により説明のため議会に出席した者の職氏名

町 長	伊 藤 勝	建設水道課長	酒 井 誠 明
副 町 長	和 田 正 孝	農林振興課長	佐 藤 美 恵 子
総 務 課 長	伊 藤 要 一 郎	会計管理者兼出納室長	田 崎 宗 作
企画情報課長	杉 原 徳 夫	教育委員長	伊 藤 て る 子
町民税務課長	成 田 信 幸	教 育 長	佐 藤 晃
健康福祉課長	高 橋 謙 一	教 育 課 長	大 竹 享
商工観光課長	新 田 新 也	農業委員会事務局長	佐 藤 美 恵 子

会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	佐 藤 健 一	議会事務局主査	薄 清 久
--------	---------	---------	-------

第7回議会臨時会議事日程（第1号）

平成23年8月18日 午前10時開議

開 会

開 議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 付議事件名報告

日程第4 提案理由の説明

日程第5 議案第1号 平成23年度西会津町一般会計補正予算（第6次）の専決処分の承認について

日程第6 議案第2号 平成23年度西会津町一般会計補正予算（第7次）

閉 会

（全員協議会）

（経済常任委員会）

○議長 おはようございます。

ただいまから、平成 23 年第 7 回西会津町議会臨時会を開会します。(10 時 00 分)
これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

日程に入るに先立ち、諸報告をいたします。

2 番、長谷川義雄君から欠席する旨の届出がありましたのでご報告をいたします。

5 番、猪俣常三君から欠席する旨の届出がありましたのでご報告をいたします。

このほかの報告について事務局長から報告いたさせます。

事務局長。

○議会事務局長 報告をいたします。

本臨時会に、町長より別紙配付のとおり、2 件の議案が提出され、受理しました。

本臨時会に議案説明のため、町長、教育委員長に出席を求めました。

なお、地方自治法第 121 条の規定に係る説明委任者として、町長から副町長、各課長、及び会計管理者兼出納室長を、教育委員長からは教育長、教育課長をそれぞれ出席させる旨の通知があり、受理いたしました。

以上であります。

○議長 以上で諸報告を終わります。

日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 116 条の規定により、3 番、渡部憲君、11 番、五十嵐忠比古君を指名します。

日程第 2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日 8 月 18 日の 1 日間としたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日 8 月 18 日の 1 日間に決定しました。

日程第 3、付議事件名報告を行います。

付議事件名につきましては、お手元にお配りの議会臨時会議案付議事件記載のとおりであります。

日程第 4、提案理由の説明を行います。

町長の提案理由説明を求めます。

町長、伊藤勝君。

○町長 (町長提案理由の説明)

○議長 日程第 5、議案第 1 号、平成 23 年度西会津町一般会計補正予算(第 6 次)の専決処分の承認についてを議題とします。

本案についての説明を求めます。

総務課長、伊藤要一郎君。

○総務課長 議案第 1 号、平成 23 年度西会津町一般会計補正予算(第 6 次)の専決処

分の承認について、ご説明を申し上げます。

今次の補正につきましては、去る7月28日から30日にかけて降り続いた新潟・福島豪雨により、町内各地において家屋の床上・床下浸水や道路の崩落、農地の冠水等が発生したことによる各種応急復旧にかかる経費につきまして、議会を招集する時間的余裕がありませんでしたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、本年7月29日付で専決処分により調製いたしましたので、同法同条第3項の規定により、議会の承認をお願いするものであります。

それでは予算書をご覧いただきたいと思えます。

平成23年度西会津町の一般会計補正予算（第6次）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,077万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ57億3,565万3千円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

補正の内容であります。事項別明細書でご説明を申し上げます。4ページをご覧いただきたいと思えます。

まず歳入であります。17款、繰入金、2項1目、財政調整基金繰入金3,077万9千円の増であります。今次補正にかかる全経費について、財政調整基金を充当するものであります。

次に、5ページをご覧ください。歳出であります。2款、総務費、1項10目、ふるさと振興費35万7千円は、さゆり公園管理棟裏の法面崩落の修繕料追加であります。11目、ケーブルテレビ運営事業費76万円の追加は、伝送路断線に伴う修繕料であります。

次に、4款、衛生費、1項2目、予防費8万円、3目、環境衛生費11万6千円、2項2目、塵芥処理費16万円の計上ですが、それぞれ床上及び床下浸水した家屋にかかる消毒用消耗品の追加、し尿汲取料の新規計上、及び廃棄物処分にかかる自動車借上料の追加であります。

次に、6款、農林水産業費、2項1目、林業総務費276万2千円は、オートキャンプ場の浄化槽が水没したことによる応急復旧にかかる修繕料であります。

次に、9款、消防費、1項3目、消防施設費8万5千円は、消防水利用道路復旧用の機械器具借上料であります。4目、防災費12万5千円は、土のう用の消耗品費追加であります。

次に、11款、災害復旧費、1項1目・農業施設災害復旧費772万2千円、2目、林業施設災害復旧費449万5千円、2項1目、道路橋りょう河川災害復旧費1,411万7千円は、いずれも農地及び農業用施設、林道、町道等にかかる応急復旧用のための賃金、修繕料、機械器具借上料、工事請負費、原材料を計上したものであります。

以上で説明を終了させていただきますが、よろしくご審議をいただきまして、原案のとおりご承認賜りますようお願いを申し上げます。

○議長　これから質疑を行います。

(「質疑なし」の声あり)

○議長 これでは質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○議長 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第1号、平成23年度西会津町一般会計補正予算(第6次)の専決処分
の承認についてを採決します。

お諮りします。

本案は原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 異議なしと認めます。

したがって、議案第1号、平成23年度西会津町一般会計補正予算(第6次)の専決
処分の承認については承認することに決しました。

日程第6、議案第2号、平成23年度西会津町一般会計補正予算(第7次)を議題と
します。

本案についての説明を求めます。

総務課長、伊藤要一郎君。

○総務課長 議案第2号、平成23年度西会津町一般会計補正予算(第7次)の調整に
ついて、ご説明を申し上げます。

今次の補正につきましては、ただ今ご承認をいただきました新潟・福島豪雨にかかる
追加の復旧経費と補助災害採択に向けての査定設計用の測量設計委託料の計上、この他
東日本大震災にかかる経費や生活環境づくり支援事業費の追加など、緊急に対応すべき
事業について、補正をお願いするものであります。

これらの財源といたしましては、県支出金を一部充当したほか、不足する部分につき
ましては、財政調整基金からの繰入金で充当することといたしました。

それでは予算書をご覧いただきたいと思います。

平成23年度西会津町の一般会計補正予算(第7次)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,226万7千円を増額し、歳入歳出
予算の総額を歳入歳出それぞれ57億7,792万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳
入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。

補正の内容であります。事項別明細書でご説明を申し上げます。5ページをご覧い
ただきたいと思います。

まず歳入であります。14款、県支出金、1項1目、民生費県負担金34万1千円の
増であります。東日本大震災避難者入居用の公営住宅改修等にかかる災害救助費繰替支
弁金であります。

次に、17款、繰入金、2項1目、財政調整基金繰入金4,192万6千円の増あります
が、歳入歳出を調整した結果、不足する分を繰入れるものであります。

次に、6 ページをご覧くださいと思います。歳出であります、2 款、総務費、1 項 1 0 目、ふるさと振興費 88 万 6 千円の追加であります。これは、ロータスインの排水溝にかかる修繕料であります。

次に、3 款、民生費、3 項 1 目、災害救助費 46 万 2 千円の追加であります。震災避難者入居用の公営住宅改修費とこれから出荷時期を迎える水稲にかかる町独自の放射性物質調査手数料であります。

次に、6 款、農林水産業費、2 項 1 目、林業総務費 500 万 7 千円ありますが、オートキャンプ場浄化槽の本復旧にかかる修繕料であります。

次に、8 款、土木費、1 項 3 目、道路新設改良費であります、町道改良舗装工事費の一部を減額し、測量設計委託料に組替えをするものであります。4 項 4 目、生活環境づくり支援費 1,085 万 2 千円は、追加申請を受付けた結果、116 件の申し込みがあったことから、申請者全員に補助金が行き渡るよう、追加で計上するものであります。

次に、9 款、消防費、1 項 3 目、消防施設費 10 万円ありますが、消防用機械器具の修繕料であります。

次に、11 款、災害復旧費、1 項 1 目、農業施設災害復旧費 1,466 万円、2 目、林業施設災害復旧費 580 万円、2 項 1 目、道路橋りょう河川災害復旧費 450 万円は、いずれも農地及び農業用施設、林道、町道等にかかる補助災害査定用の測量設計委託料を計上したものであります。

以上で説明を終了させていただきますが、よろしくご審議をいただきまして、原案のとおりご議決賜りますようお願いを申し上げます。

○議長 これから質疑を行います。

10 番、清野佐一君

○清野佐一 6 ページの民生費で災害救助費、放射性物質調査手数料ですが、これらの調査をする箇所数というか、どのくらいの箇所を選定して調査をされるのか、あるいはまた回数ですね、期間をおいてまた調査をするとか、そのような調査の方法をちょっとお聞きしたいと思います。

○議長 農林振興課長、佐藤美恵子君。

○農林振興課長 それでは、米のモニタリング調査の件でご説明をしたいと思います。基本的に米の検査につきましては、国からの指示がありまして県のほうで予備調査、それから本調査ということでやる予定になっております。予備調査については、西会津町では 5 箇所、それから本調査については旧市町村単位ということで、11 箇所それぞれ 2 点で 22 箇所を予定しております。そのほか早期出荷米ということで、早場米の調査をこれから 3 ほ場分を一番初めに実施する予定です。

今回予算化しました調査費につきましては、J A 会津いいで管内で J A と市町村が独自の自主検査をしようということで、J A 会津管内で 131 箇所、西会津では 15 箇所を予定しております。それについては、すでに 8 月 10 日に土壌の検査を済んでいますし、今後収穫後の玄米について検査をする予定です。その経費の一部を市町村負担ということで、これから進めていく予定です。

○議長 他にありませんか。

13 番、長谷沼清吉君。

○長谷沼清吉　　今次の災害に対しての一連の全体像をわれわれも掴んでおかななくちゃならないだろうと思ってお尋ねをするわけですが、緊急かつ、的なものは専決であったと、当面の災害対策には今次の補正であると。本格的な復旧といたしますか、予算は9月の議会で出てくるのではないかなと、そういうような流れで今次の災害に、町として対応していくのではないかなと思っておりますが、そういう点ではどんなお考えで、これだけでは終わらないと思っておりますので、今後の取組みとか見通しもこの際ですからお聞かせをいただきたいと思っております。

それと、専決と今の補正で合わせまして、財政調整基金から7,000万円余も取り崩すわけでありましたが、その関係もありますからお尋ねしますが、今次の災害に対して、国や県からの補助といたしますか、支援といたしますか、そういう面ではどの程度見込まれるのか。そういうような財政的な国や県からどのような財政的な支援があるのか、ないのか。あった場合は、調整基金から取り崩しましたので、できる限り調整基金に戻すっていう考えがあるのか、ないのか。そこら辺もお尋ねをしておきます。

○議長　　総務課長、伊藤要一郎君。

○総務課長　　災害全般の関係でございますので、私のほうからお答えをさせていただきたいと思っております。

議員がお質しのごさいましたように、まず今次の災害に対しまして、緊急に対応すべき部分につきましては、先ほどご承認をいただいた専決予算で対応をさせていただいたところでございます。その後、専決予算では足りない部分について、第7次の補正予算で一部お願いをしているということでございます。本格的な災害復旧の予算の計上につきましては、9月の定例議会のほうに補正予算といたしまして、改めて工事請負費、あるいは委託料等について計上をさせていただきたいというふうに考えております。それによりまして、本格的な災害復旧に向けての作業が進んでまいるといふふうに考えております。

それから、今回の災害に対しての国県からの財源、補てん財源ということでございますけれども、基本的には災害につきましては、補助災害については国県からの補助金が対応されるわけでございます。この中で、激甚災害が指定されますと、補助率の増高が見込まれます。そこで財源的な補てんが一部されるということと、こういった災害につきましては、特別交付税の対象となつてまいりますので、これから被害の状況あるいは被害額の算定において、特別交付税の算定に、算定上報告をしてまいりますというふうに考えております。特別交付税あるいは補助率増高によって出てきた財源については、現在、財政調整基金を7,000万円ほど充当させていただきましたので、その分に充当するといえますか、積戻しをいたしまして、財政調整基金の留保を回つてまいりたいというふうに考えております。

○議長　　他にありませんか。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり。)

○議長 討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これから、議案第2号、平成23年度西会津町一般会計補正予算(第7次)を採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり。)

○議長 異議なしと認めます。

したがって、議案第2号、平成23年度西会津町一般会計補正予算(第7次)は、原案のとおり可決されました。

本臨時会に付議された事件は、以上をもって審議を終了しました。

町長よりあいさつがあります。

町長、伊藤勝君。

○町長 本議会臨時会閉会にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

全議案とも原案のとおりご議決をいただきまして、誠にありがとうございました。議案審議において賜りましたご意見等、十分、身をもって調整執行にいかしてまいりたいと思います。

今回の特にこの豪雨災害というのは、これもまったく予想外の出来事でした。各所に被害が発生をいたしまして、特に各自治区においては、自らできるものについては自力で復旧活動を行っていただきました。

また、今回の震災について、8月の20日に金山、只見等々に国交大臣が視察に来るということでありまして、これにあわせて今西会津についても、その中で調整をしているわけですが、要望活動を行ってまいりたいなというふうに思っているところでございます。

また、間もなく収穫の時期を迎えますが、ただいまの意見にもありましたように、町としても徹底したモニタリング検査を行って、そして西会津町の安全安心な米の作柄を訴えてまいりたいなと、こんなふうに思っているところでございます。今後とも議員各位のご協力をお願いしたいと思います。

お盆も過ぎまして、まだまだ残暑厳しい折でありますけれども、議員各位におかれましては、十分に健康には注意していただきまして、ご活躍のほどご祈念申し上げ閉会にあたってのあいさつといたします。

どうもありがとうございました。

○議長 これをもって、平成23年第7回西会津町議会臨時会を閉会します。(10時33分)